



バイオマスエネルギーの事例

大洋サービス(株) 「バイオマス原料保管方法および保管システム」

特許第6604525号 2019/10/25登録 2019/6/17出願

【概要】バイオマス原料が保管された複数の原料保管槽内で、**バイオマス原料の発酵を制御**する。

【効果】所定の量のバイオマス原料の発酵を制御し、所定の時間安全に保管する。

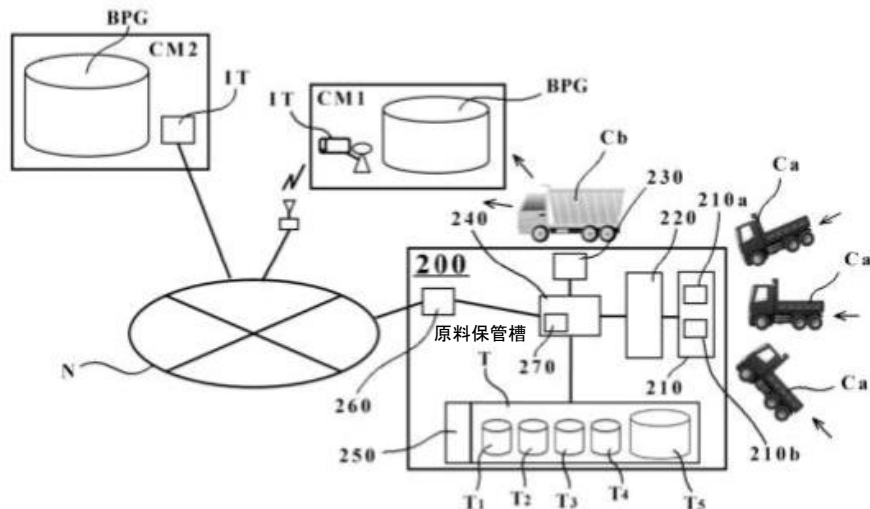
【請求項1】

受け入れした有機性エネルギー資源に含まれる栄養素の量を分析する原料分析工程と、

前記分析の結果に基づき、前記有機性エネルギー資源に含まれる栄養素の量に応じて、複数の原料保管槽の中から、前記分析した有機性エネルギー資源をバイオマス原料として保管するための原料保管槽を選択する原料保管槽選択工程と、

前記バイオマス原料が保管された原料保管槽内で、前記バイオマス原料の発酵を制御する原料発酵制御工程と、を有し、

前記複数の原料保管槽が、少なくとも、糖質リッチ槽、脂質リッチ槽、タンパク質リッチ槽、繊維質リッチ槽、及び、混合タイプ槽を含み、各々の槽がそれぞれ異なる条件で維持管理されていることを特徴とする、バイオマス原料保管方法。



郵船商事(株) 「燃料量補正回路および燃料量補正方法ならびに燃料量補正プログラム」

特許第6532772号 2019/5/31登録 2015/6/24出願

【概要】**バイオマス燃焼量に基づき**、ボイラー設備に投入される燃料の量を調整する。

【効果】バイオマス燃料を化石燃料に加えて燃焼するボイラー設備にて発生する燃焼熱量を適切な値に調整可能にする。

【請求項1】

ボイラー設備により燃焼されたバイオマス燃料の量であるバイオマス燃料量と、前記ボイラー設備に燃焼させたいバイオマス燃料の量である要求バイオマス燃料量との比率を算出する比率算出部と、

前記比率算出部により算出される前記比率の変化量と対応する補正値を取得する比率変動監視部と、

前記ボイラー設備により燃焼された結果を受けて修正された実要求総燃料量と前記補正値とに基づき、補正後実要求総燃料量を算出する実要求燃料量取得部と、

ボイラー設備に燃焼させたい燃料の量を最初に決定する初回要求総燃料量と前記補正後実要求総燃料量とに基づき算出される補正係数に基づき、前記ボイラー設備に投入されるメイン燃料の量を調整するメイン燃料量調整部と、

を有する、燃料量補正回路。

